

東北次世代がんプロ養成プラン セミナー実施報告書

(セミナー名称) 第 657 回宮城産科婦人科学会集談会 (第 15 回 WEB 集談会)	
担当者氏名： 八重樫 伸生	所属： 婦人科学分野
内線： 7251	Email: nobuo.yaegashi.c7@tohoku.ac.jp
1. 実施年月日：	
令和 3 年 12 月 4 日 (土) 16 : 50 ~ 18 : 05 WEB (オンライン) 配信	
2. 開催場所：	
WEB 配信	
3. 関連分野：	
産婦人科	
4. 対象者：	
主に産婦人科領域の医師・がん医療従事者・がん研究者	
5. 参加人数：(お分かりの範囲で内訳をお知らせください。教員、学生など)	
参加人数：113 名 学内：18 名 学外：95 名	
6. 成果：	
<p>現在問題となっている子宮内膜症の癌化や疼痛管理について、日本医科大学の明楽重夫教授に講演していただいた。種々の薬物療法の使用法、特徴、副作用などについて、各種臨床試験のデータを交えて解説があった。卵巣腫瘍との鑑別、癌化のリスク、経過観察法など、薬物療法後の手術療法など多岐にわたる内容で、わかりやすい、学術的にレベルの高い講演だった。オンラインで行ったためか、例年をはるかに超える産婦人科医の参加があり、子宮内膜症だけでなく、卵巣がん検診や卵巣腫瘍の成立過程と診断法、治療法などの知識の整理に役立った。会終了後のアンケートでも高い評価であった。</p>	

【当日の会場の様子などの写真がございましたら、添付ください】